

令和7年度 沢渡三ツ沢地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状

【沢渡・三ツ沢地区】人口：17,624人 高齢化率：23.45%

【鶴屋町2丁目・3丁目地区】人口：534人 高齢化率：15.73%

横浜駅付近のビルの多い場所から一戸建てが多く密集している地域。中央部を国道1号線が走り、その両側を新旧戸建ての住宅が並ぶ住宅地で、エリア内には市営住宅2箇所、高齢者住宅7箇所あり国道を挟み丘陵地となっており、坂が多く高齢者を中心に徒歩での移動に負担がかかる反面、国道沿いまで下るとバ市営ス・地下鉄の公共交通が充実している。

☐ 今後の方向性

2025年問題と言われた2025年を迎え、高齢者の生活課題（個別ケース）の解決や対応のみならず、高齢独居世帯の増加、空き家課題、買い物支援、「住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりの推進」に求められる役割はより複雑に、多様な社会になっている。当ケアプラザでは、複雑化する地域課題・生活課題に対し令和7年度は、「地域アセスメント」の見直し、子育てを中心としたネットワークの醸成、より生活に身近な場に出向いた事業展開を推進し、地域のみなさまの多様な暮らしを尊重した支援、地域の中での緩やかなつながりづくりを目指します。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
		1-2 地域アセスメント	
■	☐	＜生Co＞ 専門職や地域住民に配布ができるインフォーマルサービスや地域のつどいの場を集約した情報ツールを作成する。	
		1-5 ネットワークの構築・支援	
	☐	＜生Co、地Co＞ 子ども支援に携わっている方々と情報交換を行い地域の子育て世代が求めているニーズに応えられるよう話し合い、地域で集える場を設けるとともに、協働事業を実施する。	
		2-1 認知症支援事業	
■	☐	＜所長 5職種＞ 通所部門や近隣事業所、地元企業を巻き込んだ認知症支援のネットワークの構築目指し、HANAhanaプロジェクト（当事者の社会参加と啓発を目的に黄色い花を植える）等の活動を展開する。	
		2-5 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）	
	☐	＜5職種＞ 地域ケアプラザや既存の事業だけでなく地域に出向いての事業展開を見据え、新たな場所での事業実施やコンテンツ開発を進めます。	
		2-6 地域ケア会議	
	☐	＜5職種 所長＞ 地域課題の解決に向けて参加者がそれぞれの役割を持ち、今まで培ってきたネットワークを活かせるようにテーマを選定する。	

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【1-2】地域アセスメント

インフォーマルサービス一覧の作成については、掲載活動団体のとりまとめに時間を要しているものの、今年度中の発行に向け準備を進めている。また、参加した地域カフェ等の地域活動の情報について、ケアプラザ広報紙内コラム「はせ散歩」にて掲載し、情報提供に努めた。

【1-5】ネットワークの構築・支援

主任児童委員を中心に子育て支援に関わる方々となつがり、子育て環境をより良くすることを目的にした子育て情報交換会の開催を重ね、今年度は合同企画「ぶちフェスタ」を開催することができた。また、ネットワークをきっかけに保育園4園、幼稚園2園との連携も生まれ、他事業（青空ラジオ体操等）でのコラボにもつながっている。

【2-1】認知症支援事業

横浜市チームオレンジ事業の一環として、「認知症映画総選挙」「HANAhanaプロジェクト」「認知症啓発コースター」「認知症講演会」等、従来にない地域や当事者参画を意識した事業を通年を通じて実施し、地域イベントでの認知症啓発活動や小学校での認知症サポーター養成講座等にも発展した。

【2-5】指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

介護予防を目的とし、鶴屋町会館での出張講座（栄養・運動・介護保険の話）を提案し3回開催。他にも出張青空ラジオやウォーキング等、ケアプラザに来ることが難しいエリアでも介護予防に参加できる機会を提供する事ができた。

【全体を通して】

今年度の沢渡三ツ沢地域ケアプラザの特徴的な取組みとして、「チームオレンジ（認知症支援）」・「子育て情報交換会（ぶちフェスタ）」・「アウトリーチ型のコンテンツ開発」が挙げられる。

認知症支援では、チームオレンジの活動として「認知症映画総選挙」や「HANAhanaプロジェクト」、「オリジナル啓発コースター」を活用した福祉まつりへの出展など、当事者の方の参画を意識した取り組みを進めました。これにより、これまで接点の少なかった世代への啓発にもつながりました。子育て事業では子育て情報交換会として初めての企画「ぶちフェスタ」の開催に至り、総勢100名以上の方が来場する等、大きな成果を得ることができた。

3つ目は地域ケアプラザから遠方、または地形的課題により来館が難しい方々への支援や地域ケアプラザを知って頂く機会として、鶴屋町会館をはじめ町内会館や公園に出向いての事業展開を進めた。結果として、地域のさまざまな組織や団体、企業と協働した事業展開が進んだ1年だったと振り返るとともに2026年度は今年度のつながりを維持発展に努めるとともに、地域ケアプラザへの来館が難しい方の支援として出張型の事業展開を推進していく。

□ 区からのコメント

今年度の沢渡三ツ沢地域ケアプラザにおいては、認知症支援や子育て支援、アウトリーチ型事業など、地域の実情に応じた特色ある取組が総合的に進められました。これらの取組を通じて、多様な世代や関係機関とのつながりづくりが進み、地域に根ざした活動が着実に積み重ねられた一年であったと考えます。

高齢社会が進む中、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、「認知症という病気を正しく理解」し、ゆるやかに見守り、見守られる近所づきあいの醸成に向けた取組は、今後ますます重要になると考えます。区としても、こうした地域ケアプラザの役割や取組を尊重しながら、効果的な事業展開につながるよう伴走支援を行っていきたいと考えます。

2026年度においても、今年度に築かれたつながりをさらに強化し、身近な福祉保健の拠点としての役割を一層発揮されることを期待します。

令和7年度沢渡三ツ沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	総合相談の際には、必要なサービス事業所をご利用者様、ご家族様に選択して頂けるようホームページ等を活用し対応にあたります。選定の際には適切な支援につなげるよう情報収集、共有につとめます。	所内会議や法人内研修などを通じて、事例やマニュアルを活用し現場における危機管理、個人情報保護の意識を高く保つよう努め、施設管理や郵送時のダブルチェックの手法を徹底します。備品管理簿については年1回の見直しを実施する。
実績	それぞれの専門分野に限らず、総合的で多様な問合せ等に対応出来るよう地域の会合やイベントに偏りなく出席するよう努めるとともに、広報紙やホームページでの情報発信、地域ケア会議や民児協、地区社協定例会の場等を活用し、専門職間の伝達だけでなく地域との連携にも努めました。	事故防止、個人情報の程、倫理規定、虐待防止等について全職員に研修を実施しました。また、特定個人情報等を持ち出す際には、必要最低限の情報にし、鍵のかかるバックを使用する、取違いが起きないように個人ごとの次第を入れる等の取組を進めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	可能な限り在宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスやインフォーマルサービスが適切に利用出来るように支援します。	可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要なサービスが適切に利用出来るよう利用者の選択に基づいて居宅サービス計画を作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	保健師1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士1名、予防プランナー2名	管理者兼介護支援専門員1名(主任介護支援専門員)介護支援専門員2名
契約者数	180	146

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和7年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,330,083	3,617,408	25,947,491	25,385,491	582,000	横浜市より
内 受領額	22,330,083	3,617,408	25,947,491	25,947,491	0	
内 戻入額				△ 582,000	582,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	70,000	546,000	616,000	635,828	△ 19,828	
内 印刷代		6,000	6,000	23,640	△ 17,640	
内 自動販売機手数料		70,000	70,000	71,008	△ 1,008	
内 その他	70,000	470,000	540,000	541,180	△ 1,180	
その他			0		0	
収入合計	22,400,083	7,780,816	30,180,899	26,001,319	4,179,580	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,367,227	1,038,000	15,405,227	10,774,622	4,630,605	本部経費含まず*
内 本俸	11,397,227	238,000	11,635,227	9,694,056	1,941,171	
内 社会保険料	800,000	500,000	1,300,000	800,261	499,739	
内 手当計	2,000,000		2,000,000	138,638	1,861,362	
内 健康診断費	50,000	100,000	150,000	43,325	106,675	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	100,000	100,000	200,000	92,342	107,658	
内 その他	20,000	100,000	120,000	6,000	114,000	
事務費	1,400,000	3,070,816	4,470,816	1,530,517	2,940,299	本部経費含まず*
内 旅費	105,000	200,000	305,000	43,584	261,416	
内 消耗品費	400,000	1,300,000	1,700,000	492,445	1,207,555	
内 会議開い費	25,000	100,000	125,000	22,862	102,138	
内 印刷製本費	100,000	100,000	200,000	99,421	100,579	
内 通信費	100,000	250,000	350,000	268,178	81,822	
内 使用料及び賃借料	20,000	0	20,000	21,120	△ 1,120	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支	20,000		20,000	21,120	△ 1,120	
内 戻 入			0		0	
内 備品購入費	200,000		200,000		200,000	
内 図書購入費	150,000	50,000	200,000	141,600	58,400	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	50,000	100,000	150,000	47,793	102,207	
内 振込手数料			0		0	
内 リース料	200,000		200,000	17,820	182,180	
内 手数料		30,000	30,000		30,000	
内 地域協力費	50,000		50,000	18,000	32,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
その他		940,816	940,816	357,694	583,122	
事業費	653,000	260,000	913,000	909,060	3,940	本部経費含まず*
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	653,000	260,000	913,000	909,060	3,940	
内 その他			0		0	
管理費	5,505,856	3,412,000	8,917,856	3,794,501	5,123,355	本部経費含まず*
内 光熱水費	2,185,856	500,000	2,685,856	1,233,440	1,452,416	
内 清掃費	2,000,000	500,000	2,500,000	1,580,673	919,327	
内 機械整備費	350,000	300,000	650,000	131,766	518,234	
内 設備保全費	970,000	1,600,000	2,570,000	848,622	1,721,378	
内 空調衛生設備保守	150,000	200,000	350,000	135,586	214,414	
内 消防設備保守	80,000	300,000	380,000	29,747	350,253	
内 電気設備保守	90,000	300,000	390,000	36,578	353,422	
内 害虫駆除清掃保守	50,000	300,000	350,000	17,629	332,371	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	600,000	500,000	1,100,000	629,082	470,918	
内 共益費			0		0	
内 その他		512,000	512,000		512,000	
修繕費	474,000	3,379,408	3,853,408	1,564,501	2,288,907	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他			0		0	
内 戻 入						
支出合計	22,400,083	7,780,816	30,180,899	17,008,700	13,172,199	
差引	0	0	0	8,992,619	△ 8,992,619	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	653,000	260,000	913,000	909,060	3,940
自主事業 収支	△ 653,000	△ 260,000	△ 913,000	△ 909,060	△ 3,940

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	70,000	70,000	71,008	△ 1,008	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	20,000	0	20,000	21,120	△ 1,120	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 20,000	70,000	50,000	49,888	112	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,724,945	168,000	26,892,945	26,852,945	40,000	横浜市より
内 受領額	26,724,945	168,000	26,892,945	26,852,945	40,000	
内 戻入額				△ 336,000	336,000	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000	200,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,172,628		6,172,628	6,172,628	0	横浜市より
内 受領額	6,172,628		6,172,628	6,172,628	0	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】		20,000	20,000	19,500	500	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他			0		0	
収入合計	33,251,573	356,000	33,607,573	66,088,646	△ 32,481,073	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,863,573	858,000	29,721,573	28,200,100	1,521,473	本部経費含まず
内 本俸	18,503,573	5,668,000	24,171,573	23,805,331	366,242	
内 社会保険料	3,500,000	500,000	4,000,000	3,418,814	581,186	
内 手当計	6,500,000	△ 5,500,000	1,000,000	571,700	428,300	
健康診断費		50,000	50,000	14,868	35,132	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	350,000	100,000	450,000	380,587	69,413	
その他	10,000	40,000	50,000	8,800	41,200	
事務費	1,250,000	146,000	1,396,000	759,492	636,508	本部経費含まず
内 旅費	70,000	△ 50,000	20,000	12,730	7,270	
内 消耗品費	700,000	△ 550,000	150,000	118,137	31,863	
内 会議用い費	20,000	△ 20,000	0	0	0	
内 印刷製本費	150,000	△ 30,000	120,000	99,421	20,579	
内 通信費	100,000	150,000	250,000	224,423	25,577	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 その他			0		0	
内 備品購入費		200,000	200,000		200,000	
内 図書購入費		30,000	30,000		30,000	
内 施設賠償責任保険			0		0	
内 職員等研修費	50,000	50,000	100,000	23,732	76,268	
内 振込手数料	5,000		5,000	3,135	1,865	
内 リース料	150,000	△ 100,000	50,000	17,820	32,180	
内 手数料	5,000		5,000	1,400	3,600	
内 地域協力費			0		0	
内 公租公課						
事業所税						
消費税						
印紙税						
その他						
その他		466,000	466,000	258,694	207,306	
事業費	1,594,000	△ 800,000	794,000	732,027	61,973	本部経費含まず
内 協力医	630,000	△ 300,000	330,000	294,000	36,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	288,000	△ 250,000	38,000	30,687	7,313	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	157,051	△ 3,051	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	206,713	△ 6,713	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000	△ 250,000	72,000	43,576	28,424	
内 その他			0		0	
管理費	1,418,000	△ 148,000	1,270,000	1,008,660	261,340	本部経費含まず
内 光熱水費	450,000	△ 100,000	350,000	327,876	22,124	
内 清掃費	400,000	100,000	500,000	420,178	79,822	
内 機械整備費	50,000	30,000	80,000	35,026	44,974	
内 設備保全費	350,000	△ 10,000	340,000	225,580	114,420	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	36,041	13,959	
消防設備保守	10,000	20,000	30,000	7,907	22,093	
電気設備保守	10,000	20,000	30,000	9,723	20,277	
害虫駆除清掃保守	10,000	20,000	30,000	4,685	25,315	
駐車場設備保全費	170,000	△ 170,000	0	0	0	
その他保全費	100,000	100,000	200,000	167,224	32,776	
内 共益費			0		0	
内 その他	168,000	△ 168,000	0		0	
修繕費	126,000	300,000	426,000	415,877	10,123	予算：指定額
その他			0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してく
支出合計	33,251,573	356,000	33,607,573	31,116,156	2,491,417	
差引	0	0	0	34,972,490	△ 34,972,490	

自主事業費 収入	0	20,000	20,000	19,500	500
自主事業費 支出	964,000	△ 500,000	464,000	438,027	25,973
自主事業 収支	△ 964,000	520,000	△ 444,000	△ 418,527	△ 25,473

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

施設名:〇〇地域ケアプラザ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0			0	24,000	28,286	-4,286			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	0	0	0	24,000	28,286	-4,286	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	18,000	18,724	-724			0			0
	事務費			0			0	2,000	3,655	-1,655			0			0
	事業費			0			0	1,000	793	207			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	0	0	0	21,000	23,172	-2,172	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	0	0	0	0	0	0	3,000	5,114	-2,114	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業	3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）						4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
							7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	乳幼児安全救急法	平成19年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児に起こりやすい事故や病気の予防や手当ての方法を学び、子育て中の不安を解消することを目的とした講座。	3:養育者及び乳幼児		地域子育て支援拠点「かなーちえ」出張広場の中で開催。乳幼児の保護者を対象とした幼児救急法講座。神奈川県消防署担当職員に講師を依頼。	1	0	26	0
2	今月のイベント	平成18年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の幅広い年代の方同士の交流と、多様で有益な情報の提供を目的とする。	5:地域	1, 4, 5	創作活動やミニコンサートなどのイベントを月替わりで企画。イベントの参加を通して、地域に暮らす様々な方々が交流できる機会を提供する。曜日や時間帯を固定せずに開催することで、より多くの参加者増加を目指す。	14	0	289	0
3	健康体操	令和6年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の筋力低下予防を目的とした介護予防体操教室。	1:高齢者	5	年齢に関係なくなたでも参加できる体操プログラム。ストレッチや筋力トレーニングなど無理なく続けられる内容。火曜日・水曜日の2コース設けている。曜日ごとに異なる講師が指導し、参加者のレベルに合わせて対応する。各曜日間20回、計60回の開催。	40	0	265	0
4	ボイストレーニング & かめ亀てぬぐいサイズ	令和7年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者の介護予防・フレイル予防対策としての健康講座を開催し、地域の高齢者の健康寿命の延伸を目的とする。	1:高齢者	1	神奈川県のかめ亀てぬぐいサイズ(体操)と口腔機能の向上を目指す「ボイストレーニング」を組み込むことで、楽しみながらフレイル予防ができる。一年を通して開催する。	9	0	244	0
5	出張講座「ちょっと先の未来のために」	令和7年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域包括支援センターが身近な相談窓口であることの普及啓発を目的とする。	1:高齢者	1, 5	「介護保険」について、地域の高齢者やカフェなどでミニ講座を開催する。	3	0	34	0
6	こもれびカフェCoCo	平成30年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	H29年度にケアプラザで開催された「みんなの居場所の作り方、楽しみ方」講座の修了者による、地域の障害がある方が気軽に立ち寄れる集いの場を作る事を目的とする。	2:障害児・者	1, 5	障がいの有る無しに関わらない、誰でも気軽に集えるカフェの場所の提供。カフェ開催の支援。毎月第2土曜日開催。また、地域の障害福祉作業所に通われている方向けの交流会も年2回開催。	12	0	302	0
7	青空ラジオ体操	令和4年	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	誰にでも手軽にできる体操を行い、身体機能の向上を図り介護予防へ繋げる。また、短時間ではあるが、出掛けの場を提供することで、近隣住民の交流となることを目的とする。	1:高齢者	5	地域の公園で2つの体操（ラジオ体操」「神奈川県でめぐるサイズ」）を行う。	11	0	168	0
8	ゆるヨガ	令和3年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	初めての方でもヨガに気軽に参加することで、身体を動かすきっかけづくりと、参加者同士の交流やケアプラザへの理解を深めてもらうことを目的とする。	1:高齢者	5	初心者向けのヨガプログラム。どなたにでも参加していただけるよう軽減法を用いたプログラムで構成する。	20	0	261	0
9	みんなdeうたおう	令和4年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の仲間づくりや交流の場の提供。また声を出すことで健口体操や姿勢を学ぶことを目的とする。	1:高齢者	5	講師による歌の説明や指導を受けながら、伴奏の先生によるピアノの生演奏とともに、季節ごとの歌を参加者みんなで一緒に歌う。	11	0	241	0
10	ほぐしヨガ	令和5年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	今年度より名称を「ステップアップヨガ」から「ほぐしヨガ」に変更した。内容も2ヶ月ごとにテーマを決めて、体質改善やセルフケアを目的とする。	1:高齢者	5	十分な呼吸と共に様々なポーズを楽しむ。参加者の年齢層の幅が広い為、ヨガブロックを使用し、各自のペースで安心してご参加して頂けるクラスとする。	20	0	181	0
11	クリスマスコンサート	令和4年	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	外出などを控えている地域の方々の外出を促し、社会参加の機会を提供する。	1:高齢者	5	ソプラノ二重唱によるクリスマスをテーマにしたコンサート。こどもから高齢者まで音楽を通じての交流の場とする。	1	0	49	0
12	サークル大掃除 & 交流会	令和3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃から貸館を利用されているサークル団体に掃除を実施してもらうことで、使用しているお部屋を丁寧に使用する意識を改めて認識していただくことや、掃除後の交流会においては社会福祉保健活動への理解、貸館利用における注意点の周知、サークル間の交流を目的とする。	5:地域	1, 4, 5	福祉保健活動への理解促進と、貸館ご利用時における注意点、緊急時の避難経路についての説明、周知を行う。また、各サークル団体の活動内容を紹介し、情報交換を行うことで、相互関係を深める場を提供する。各サークル団体から1～2名参加していただき、多目的ホール・地域ケアルーム・ボランティアルーム・調理室それぞれの部屋の掃除日を設定し、通常ではなかなか行き届かない範囲を重点的に掃除してもらう。年2回、各回10名程度で開催する。	3	0	129	0
13	三ツ沢地区子育て情報交換会	令和5年	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	子育て関係者同士が交流し、顔の見える関係づくりを進めていき、地域全体で子供を見守る環境を作っていくことをねらいとし、主任児童委員を中心に情報交換会を開催	4:子ども・青少年		年に2回程度テーマを決め、交流会を行う	5	0	133	0
14	沢渡出張ひろば（かなーちえ）	平成18年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	就学前の子どもとその保護者が遊んだり、交流したりするスペース（ひろば）の提供、子育て相談、子育て情報の提供などを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		毎週木曜日にかなーちえの出張ひろばとして、部屋を提供している。年に数回共催事業を企画担当、開催する。	48	0	1520	0
15	おやこの広場	平成18年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子の憩いと新たな出会い作りの場の提供を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		「かなーちえ」開催時間内に、紙芝居や手遊び、絵本の読み聞かせなど、親子で一緒に楽しめるプチイベントを30分ほど行う。	6	0	135	0
16	神奈川県大学実習生オリエンテーション	平成22年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	介護体験実習に来られる神奈川県大学の学生を対象とした事前研修。ディサービスでの実習に置いての注意点を学ぶことを目的とする。	4:子ども・青少年		介護体験実習に来られる学生の情報の把握とディサービスで介護体験をするまでの心構えと高齢者への接し方を学んでもらう。	1	0	36	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）					■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
17	百々かふえ	令和5年	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	「認知症かふえ」をキャラバン・メイトさんが中心に運営。当事者だけでなく介護者の支援も考え、集いの場として、どなたでも立ち寄れる場の提供。	1：高齢者	1.5	ケアプラザでの開催。30分程必ず認知症について話し合う時間を入れる。	17	0	256	0
18	介護者のつどい・茶話会	令和6年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者の心身のリフレッシュ及び介護者の負担軽減を図ることを目的とする。		1.2.5.6	介護者同士の交流や情報共有の場、また介護に必要な知識習得のための講座を開催する。	10	0	48	0
19	コグニサイズをたのしもう	令和7年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	地域の高齢者に向け、認知症予防に役立つと推奨されている「頭と身体を同時に動かす」コグニサイズ体験を通し、自主活動へ発展させるねらい。	1：高齢者		講師派遣事業を活用し、認知症予防への理解と関心を高めるきっかけに、地域において誰もが気軽に参加できる定期的なコグニサイズの場を創出し、住民の健康づくりと交流の促進を目指し開催する。	1	0	20	0
20	将来、空き家にしないための もしもの時の「私の家のこと」 ～「実家じまい」も相談できる～ (ライフデザインノート活用講座)	令和7年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	神奈川区全域をモデルとした空家化予防の取り組みとして、空き家予防の大切さや将来の空家リスクについての気づきを促すことを目的とする。	5：地域		神奈川区区政推進課との協定企業による、地域向け空家予防セミナーと個別相談（税理士）を共催事業として開催する。	1	0	6	0
21	個別無料相談会	平成23年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	身近な場所ですぐ、気軽に成年後見、相続、遺言の相談が行えるようにし、成年後見制度の促進へつなげる。	5：地域	1.2.5	・遺言、相続について1組30分の個別相談。 ・沢渡三ツ沢地域ケアプラザ 13時半～15時半	2	0	19	0
22	秋の健口講座	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者のフレイル・介護予防のための健康講座。「転倒予防に役立つ口腔ケア」の視点で口腔ケアに関心を持ってもらうことを目的とする。	1：高齢者	1	地域の高齢者のフレイル予防を目的とした、地域の歯科医師による健康講座。	1	0	16	0
23	栄養講座（3回）	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防のための健康講座	1：高齢者	1	高齢者のフレイル予防を目的とし、地域の認定栄養ケア・ステーションの管理栄養士が「骨粗鬆症」「サルコペニア予防」「高血圧予防」についての健康講座を3回シリーズ行う。	3	0	55	0
24	カラダ測定会	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	神奈川区薬剤師会の協力を得て「カラダ測定会」(血圧・血管年齢・肌年齢)を開催する。地域カフェでのイベント性を持たせて測定会を企画し地域の交流の場の支援を目的とする。	5：地域	5	地域の薬剤師と協力し、血流測定・肌年齢・血圧を測定し、自身の身体に関心を持っていただく。薬剤師、保健師の健康相談コーナーも開設する。11月第三木曜日	1	0	31	0
25	介護保険の話	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域Cafeで「介護保険の話」の依頼を募集し出張講座を開催する。お茶をのむ和やかな会でのフンポイント講座。	1：高齢者	1	介護保険について、相談窓口が地域包括支援センターであることのお知らせ、顔の見える関係づくりを目的とした出前講座の形で行う。	4	0	59	0
26	秋の健康ウォーク	令和7年	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	保健活動推進員と地域の方の健康増進を目的にウォーキングを企画し、地域の方の交流の場、顔の見える関係づくりの小柱を目指す。	5：地域	5	ウォーキングマップのコースを地域の方と歩く。公園の中でラジオ体操、かめ亀てぬぐいサイズを実施。実施時期：11月19日	1	0	23	0
27	人生の最期まで楽しく・おいしく食べよう！～あなたは最期に何が食べたい？	令和8年	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	神奈川区役所高齢・障害支援課と神奈川区地域包括支援センター共催で「医療・食事・終活・法律」4つをテーマのLDノート普及啓発を目的とした講座を4か所のケアプラザで開催。	1：高齢者	1. 2. 5. 6	10月22日 反町地域ケアプラザと共同で「食べることをテーマに開催」「最期に何を食べたいか」を身近な人に伝える意味や方法など、管理栄養士により講話する。	1	0	10	0
28	運動講座 「座りながら筋トレ」 「転倒予防のための筋トレ」	令和8年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防のための健康講座（今年度はケアプラザに来るのが困難な地域に出向き、鶴屋町会館と地域ケアプラザの2か所で実施）	1：高齢者	1	地域の高齢者のフレイル予防のため「転倒予防のための筋トレ」を目的としている。	2	0	39	0
29	あたまた健康セミナー	令和8年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者の「脳トレ」を目的とした健康講座企業の無料セミナーを活用する。	1：高齢者		地域の高齢者に「脳トレ」に産してもらい、日頃の簡単な読み書き・計算・コミュニケーションが脳の血流促進に効果的な説明から認知症予防の啓発につなげる。	1	0	19	0
30	春の沢渡三ツ沢寄席	令和7年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	高齢者の笑いによるストレス軽減と認知機能の維持を図るとともに、地域の健康増進と孤立防止を目指す。また、寄席文化の定着や伝統芸能への関心向上を促し、寄席を通じてケアプラザを楽しく集える場として住民に認識してもらうことを目的とする。	1：高齢者		楽笑友の会の皆さんによる、落語・談話・俗曲の構成で笑って楽しんでいただく事業を令和8年3月15日（日）午後～実施した。	1	0	39	0
31	せせらぎスマイル ウォーキング	令和7年	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	地域の方の健康増進を目的に保健活動推進員の方々がウォーキングを企画し、地域の方の交流の場、顔の見える関係づくりの小柱を目指す。	5：地域	5	地域のさまざまな健康づくり活動の定着を目指し、通いの場として気軽に参加できるウォーキングを三ツ沢地区保健活動推進員の方と令和8年2月26日実施。（三ツ沢上町駅～片倉うさぎ山公園～尾根道～片倉町駅）	1	0	18	0
32	消費者被害未然防止出張講座	令和7年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザへ来館できない方にも消費者被害未然防止への意識を高めていくことを目的とした講座を開催。	5：地域	1.2.5	三ツ沢地域の詐欺情報や詐欺被害未然防止対策など神奈川警察署より、対話形式で講話する。	1	0	23	0